

春到来です。人間も冬眠から覚める季節がやってきました。3月は英語で MARCH (マーチ)。マーチには“行進”という意味もあります。さあ、春に向かって元気に行進、散歩、ジョギング、体操・何でもありデス、思いっきり身体を動かして春を楽しみましょう!!
今月号は“汐見台小学校区青少年育成協議会”(略称：汐小推進協)をご紹介します。日頃から地域の青少年育成のためにさまざまな活動をされている汐小推進協、その汐小推進協で青少年指導員をされていた青木恵子さん、木村三奈子さんにお話をうかがいました。お二人は松浪コミセン開館以来、1Fフリースペースの壁面に季節感のある素敵な飾りつけをして来館者の目を楽しませています。

* 青少年指導員とは？

県と市から委託されて地域の代表として各小学校に派遣され活動しています。

活動範囲は汐見台小学校と松浪地区の各小学校です。松浪中学校からも依頼を受けて対応しています。

最近では松浪中でハンドベルの講座を開催しました。

* 青少年指導員を引き受けられたきっかけは？

青木さん “自治会のメンバーだった時に汐見台小学校が開校し、会長に推薦されてお引き受けしました”

木村さん “息子が緑が浜小学校から汐見台小学校に転校した時、新設の小学校に興味を持ち携わったのがきっかけです”

* 飾りつけを始めたきっかけは？

“皆さんが集う場所なのに、せっかくの白い壁が寂しく温かみが足りないように感じ、二人で相談して🎵ハロウインの時期に飾りつけを始めました。飾りつけは、アイデアを出し合ったりネットなどを参考に、材料はある物を利用して作っています。利用者から“毎回楽しみにしてますよ”と声を掛けてもらうとうれしいです。二人ともウマが合うんですよ！”

* コミセン、コミカフェの印象は？

- ・ 現在すごくいい感じで運営されているように思います。
- ・ 皆さんが、いつか働いてみたい場所。
- ・ 気軽に立ち寄れる場所、元気になれる場所。
- ・ みんなが見守っている感じがします。
- ・ いろいろな立場の方々が集える場所。

* コミセンに期待すること、沢山アイデアをいただきました

- ・ 松浪コミセン独自のカラーを出して行ってほしいです。
- ・ 色々な人が交わる場を作っていく → まずやってみる → そこから始まるのではないのでしょうか。
- ・ 地域の人達の才能が発揮できる場所 (例えば IF フリースペースでいつでもピアノが自由に弾ける)
- ・ 地域の人たちの発表する場所として利用してもらったら (演劇、音楽、ダンス、etc)
- ・ フリーマーケットを定期的を開いたら輪も広がるし、baby goods のフリーマーケットは遊ぶお母さんもいらっしやるのでは・・・

* 青少年指導員の立場から

日常抱える様々な問題 (例えば 登校拒否など) の体験を地域の経験者から話してもらってはどうでしょう。年配の方の戦争体験談なども貴重だと思います。

【取材後記】

早く取材に応じていただきました。お忙しい中、お時間をかけずにとインタビューを始めましたが、話が弾み、予定を随分超過してしまいました。お二人はとても明るくフレンドリーでチャームングな名コンビです。取材をして、お二人の地域振興へ熱い想いが伝わってきました。これからもお二人のご活躍を期待しています。貴重なお話をありがとうございました。



青木さん 木村さん



ひな祭り Xmas の飾りつけ



